

Janmadin kī Jay Jay!

ジャンマディン・キー・ジェイ・ジェイ！

グルマーイの誕生日のお祝いの報告
シュリー・ムクターナンダ・アーシュラム
2016年6月23-30日

第7部

ナイヴェーダヤ:食べ物という神聖なささげ物 サリタ・ベイリン

ナイヴェーダヤ、神聖なる食べ物をささげる儀式の時間になりました。

このヴェーダの儀式の美しさと重要性に、私はいつも感動してきました。ナイヴェーダヤは、食べ物、それをささげる人、そしてその食べ物で滋養を得る人を祝福します。そして、私たちがグルマーイにささげるナイヴェーダヤは——最もふさわしい——バースデーケーキです！

食べ物をささげる儀式は、まず「アンナプールナー・ストートルム」を歌うことから始まります。この賛歌は、神聖なシャクティの具現である偉大なる女神、デーヴィーを、食べ物之源と生命を維持する存在としてたたえています。

私は、ストートルムを歌う3人のミュージシャンの一人でした。私は「アンナプールナー・ストートルム」の音節の一つ一つを女神アンナプールナー自身にささげるように意識していました。

第1節は言っています。

おお、母なるアンナプールナーよ、おお、偉大なる女神よ、
あなたは常に幸福を与え、
贈り物を与え、恐れを消滅させます。

おお、美の大海よ、
あなたは信奉者に純粹さを与え、
彼らのすべての罪を洗い流します。

あなたはヒマラヤ山脈を清める真に偉大な女神です。

(ヒマヴァン王の姫として生まれたことで)

カーシーを支配する神よ、私に慈悲深く施し物を与えてください。¹

このマントラを歌いながら、私は自分自身の深い内面の静寂と平穩の宝庫に触れているような気がしました。そしてホール全体にも、この静けさが浸透しているようでした。深遠な静寂が、音の中にありました。そして私は、デーヴィーの祝福が四方に広まり世界を向上させていることを想像できました。

ストートラムが終わると、人々はしばらく静かに座って、演奏者が間奏曲を奏でている中で、マントラの力を吸収しました。

そのとき、シュリー・ニーラーヤの中央の通路を、ケーキ作りに携わった3人のセーヴァイトが見事なバースデーケーキを手押し車に乗せて運んで来るのが見えました。ミュージシャンの団が、「A Song of Jubilation—Happy Birthday, Beloved (歓喜の歌——ハッピー・バースデー、愛する人よ)」を歌いました。子どもたちは

¹ English translation: © 2016 SYDA Foundation®

ケーキを見て、もう我慢ができなくなって皆で一斉に話し始めました。「ケーキ！」
「わーい！」「すごく大きい！」子どもたちの歓声を聞いて、ホール中が笑いさざめきました。

インドのチェンナイ出身の訪問セーヴァイトのアーディテャ・マヴァリパリが立ち上がり、私たちが次に歌う「ナイヴェーデャ・マントラ」の英訳を読み上げました。彼の朗読はあまりにも感動的だったので、その言葉は私たちの心に真っすぐに入ってきました。

私にとって第2節が特に共鳴しました。

おお、神よ、この食べ物やささげ物で、
あなたが私たちのあなたへの献身を揺るぎなくすることを祈ります。
このナイヴェーデャを受け入れ、
外側の世界と内側の世界の両方で
私たちが真に切望するものを与えてください。
私たちの切望がかなえられることが、私たちを解放へと導きますように。²

バスーンが優しい序奏を奏で、私は他の3人の歌い手たちに加わって「ナイヴェーデャ・マントラ」を歌いました。世界中のシッダ・ヨーギたちを代表してグルマーイにこのマントラをささげるとは光栄でした。そして、それは深遠な体験でした。私が歌ったそれぞれの言葉、それぞれの節ごとに、私はこの儀式の神聖さを感じることができました。

² English translation: © 2016 SYDA Foundation®

「ナイヴェーデャ・マントラ」が終わると、つかの間、豊かでエネルギーが息づく静寂がありました。私たちの敬愛するグルへのナイヴェーデャは完了しました。

そのとき再び、子どもたちの声が聞こえました。興奮がはじけ、子どもたちはケーキの風味を叫び始めました。「イチゴ！」「チョコレート！」「バニラ！」「ラズベリー！」グルマーイはほほ笑んで、子どもたちにケーキをもっと近くで見るように招きました。子どもたちは急いでケーキの周りに集まり、驚嘆して見詰めました。

バースデーケーキは信じられないほど美しいものでした。サツツァングの後にそのケーキがニディ・チョークに展示されたとき、それが主に 2016 年のグルマーイのメッセージから着想したものであることを、私は知りました。

Move with steadfastness
toward becoming
anchored
in Supreme Joy

至高なる喜びに

定着するように

揺るぎない心をもって

動きなさい

ケーキの一番上の島は、創造、靈感、音楽、芸術を象徴するデーヴィーの一側面である女神サラスワティーの天上の住処を描写しています。彼女の楽器であるヴィーナが、この島の木の下に置かれています。白鳥であるハムサは、

サラスワティーの乗り物です。ケーキの上には2羽の白鳥がいて、大いなる意識の水上を堂々と滑らかに泳いでいます。インドの古代の教典である『ヤジュル・ヴェーダ』の中では、白鳥は存在の大海を、羽をぬらさずに泳ぎ、それ故に精神的識別の力の象徴であると描写されています。

ケーキの基部には、砂糖で作られたシャクヤクの花が飾られています。神聖なシュリー・ムクターナンダ・アーシュラムの敷地には、毎年バースデー・ブリス(誕生日の至福)の月にシャクヤクの花が咲きます。ケーキには、女神の神聖な光を象徴する蓮の花の形をしたろうそくも飾られています。

サツァングの中で、ろうそくを立てた二つ目のお祝いのケーキがグルマーイの前に運ばれました。グルマーイは、ケーキに立てられたろうそくに火を灯して、子どもたちを周りに集まるように招きました。喜びと献身とともに、私たちは全員で、「Happy Birthday to You (お誕生日おめでとう)」を歌いました。すると少年の一人が、「May God bless you! (神があなたを祝福しますように)」という2番目の歌詞に私たちを引き込みました。グルマーイは、テーブルにケーキと一緒にあった線香花火を取ると、ろうそくから火をつけました。花火の先端は、無限大の記号(∞)の形をしていました。グルマーイは、無限大の記号(∞)の形をなぞって、花火を空中で回し、小さな金色の光のシャワーを送りました。子どもたちは、大喜びで歓声を上げました。

グルマーイが子どもたちの助けも借りてろうそくを吹き消し、私たちは拍手喝采しました。グルマーイはケーキを切ろうとしたとき、手伝うようにと、一人の子どもを招きました。男の子を励まして、最初の一切れを切った努力を褒めているグル

マーイの様子が、とても優しく見えました。それからグルマーイは、子どもたち全員にニディ・チョークに行ってケーキを食べるように言いました。

グルマーイは、若いテージャスにサツツァングに参加している理事の全員を集めて、ケーキの周りで写真を撮るように勧めました。彼らがケーキの周りに位置を占めると、グルマーイは「Amazing Grace (驚くべき恩恵)」を歌うようにミュージシャンに言いました。全員が参加しました。皆で歌っているときに、私はその歌詞がいかにかたちの心の中の幸福と感謝を的確に表現しているかに気づきました。歌詞の一節はこう言っています。

私たちがここに1万年いたとしても、
太陽のように明るく輝き、
最初に歌い始めた時以上に
神をたたえる歌を歌うでしょう。

次へ続く...